

第2部

リーディングプロジェクト

- Project 1 子育てしやすい環境づくりに向けた
取組の推進
- Project 2 超高齢社会への対応
- Project 3 安心・安全が目に見えるまちづくりの推進
- Project 4 豊かな自然環境の保全と活用
- Project 5 地域の魅力づくり
(京成本線沿線地域・UR3団地の活性化)
- Project 6 最適な公共サービスの提供

● リーディングプロジェクトとは

本市が掲げる将来都市像の実現に当たり、総合計画の実効性を高めるため、各部門を横断して先導的な役割を担うべき事業を6つの取組で整理しました。

限られた行政資源を有効に活用しつつ、全庁を挙げて積極的に推進していく意識を全ての職員と共有し、実施に向けて取り組んでまいります。

八千代市の将来都市像

人がつながり 未来につなぐ
 緑豊かな 笑顔あふれるまち やちよ



リーディングプロジェクト

- Project 1 子育てしやすい環境づくりに向けた取組の推進
- Project 2 超高齢社会への対応
- Project 3 安心・安全が目に見えるまちづくりの推進
- Project 4 豊かな自然環境の保全と活用
- Project 5 地域の魅力づくり（京成本線沿線地域・UR3団地の活性化）
- Project 6 最適な公共サービスの提供

ともに支え合い健やかでいきいきと
 過ごせるまちづくり

豊かな心と文化を育むまちづくり

安心・安全に暮らせるまちづくり

快適で環境にやさしいまちづくり

産業が元気なまちづくり

計画の推進のために

Project 1 子育てしやすい環境づくりに向けた取組の推進

若い世代が安心して結婚，妊娠・出産，子育てを行うことができる環境及び子どもたちの学習環境の整備と併せて市の魅力の創出・発信を図り，幅広い年代の流入と定住を促進します。

本市の人口は，令和7（2025）年をピークとして，全国的な傾向と同様，人口減少に転じることが予想されており，少子高齢化や人口減少問題の克服，地域経済の発展や活力ある地域社会の形成などの課題を解決することが必要です。

このため，若い世代が暮らしやすく，安心して結婚，妊娠・出産，子育てを行うことができる環境や，子ども達の望ましい学習環境を整備するほか，本市が有する豊かな自然環境や魅力ある施設等の地域資源を活用したまちの魅力の創出，地域の歴史や文化を紹介することによる誇りと愛着の醸成など，様々なイベントやイメージアップ事業によるシティセールスに努め，幅広い世代の流入，定住の促進を図ります。

■ 主な事業

1章

民間保育園等施設整備助成事業 / 公立保育園施設改修事業 / 保育園運営事業
 民間保育園運営事業 / 産後ケア事業 / 学童保育所整備事業
 放課後子ども教室推進事業 / ファミリー・サポート・センター運営事業
 児童一時預かり支援事業 / 子ども医療費助成事業 / 子ども相談センター事業
 母子（父子）寡婦等福祉事業 / 児童発達支援センター・すてっぷ21大和田整備事業
 障害者グループホーム整備費補助事業

2章

阿蘇・米本地域義務教育学校の設立事業 / 小・中学校施設整備事業
 コンピュータ教育事業 / 外国語指導助手派遣事業 / 青少年指導育成事業

計画の推進のために

シティプロモーション事業

Project 2 超高齢社会への対応

市民の健康への意識醸成等を図るとともに、高齢者が住み慣れた地域で、いきいきと安心して暮らすために必要な環境の整備と生活を支えるサービスの提供に努めます。

急速な高齢者人口の増加による更なる高齢化が進行する中、将来減少が見込まれる労働人口の確保や技術の継承などが課題となっており、元気な高齢者の労働力は重要性を増しています。

高齢者の知識と経験を活かした就労機会の確保、地域社会の支え手として活躍できる場の提供や生涯学習の充実による学びなど、生きがいを持って、住み慣れた地域で安心して自立した生活を送るための環境を整備することが重要です。

また、年齢別人口構成の変化に伴い、老老介護や一人暮らし高齢者の介護・医療といった社会保険を含む社会保障制度に対する市民の不安の解消を図ることも重要です。

このため、市民の健康への意識醸成や健康寿命の延伸等を図るとともに、高齢者が生きがいを持って暮らせる環境の整備と安心して地域で生活するために必要な保健・医療・福祉サービスを提供しつつ、多様化する福祉ニーズを市民・地域・団体・事業者・行政といった多様な主体が、地域の課題に連携して取り組んでいく地域共生社会を実現するため、包括的な支援が行える体制づくりに努めます。

■ 主な事業

1章

地域共生社会構築事業 / 高齢者運転免許証自主返納支援事業

高齢者外出支援事業 / 在宅福祉サービス事業 / 生きがい対策事業

介護保険施設整備事業 / 介護保険事業計画策定事業

地域ケア会議推進事業 / 大和田地域包括支援センター委託事業

基礎福祉年金事業 / 健康まちづくりプラン・いのち支えるまちづくりプラン策定事業

成人保健事業

2章

スポーツ推進事業

4章

(仮称) 八千代市地域公共交通計画策定事業 / 勝田台駅南口エレベーター設置事業

Project 3 安心・安全が目に見えるまちづくりの推進

市民・地域・行政・警察・消防・医療機関・民間企業など広範な関係者との連携・協力のもと、市民が安心して安全に暮らせる地域社会を目指します。

近年、東日本大震災などの大規模地震や台風、集中豪雨等による大規模自然災害の多発に加え、令和2（2020）年に発生した新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、社会経済や日常生活に大きな影響を与えています。また、情報通信技術の進展及び生活様式の多様化を背景に、安全が脅かされる犯罪や事故も多発しています。

安心して安全に暮らすためには、自助、共助、公助を適切に組み合わせるとともに、市民一人ひとりが、安心・安全が目に見えるまちづくりを自らの課題として捉え、主体的に関わることが重要です。

このため、市民・地域・行政・警察・消防・医療機関・民間企業など広範な関係者との連携や協力関係を構築し、人命の保護や維持すべき重要な機能が機能不全にならないよう、あらゆる大規模自然災害等における最悪の事態を想定し、被害を最小限にとどめる強靱な地域づくりに取り組みとともに、感染症対策を始めとした様々な状況の変化への対応や日常生活を脅かす犯罪及び事故を未然に防止するなど、市民が安心して安全に暮らせる地域社会を目指します。

■ 主な事業

1章

地域共生社会構築事業 / 高齢者運転免許証自主返納支援事業
健康まちづくりプラン・いのち支えるまちづくりプラン策定事業
成人保健事業 / 地域自殺対策事業 / 狂犬病予防等対策事業
公的病院等救急医療事業補助事業

3章

市民相談事業 / 消費生活センター運営事業
防災行政用無線（固定系）デジタル化再整備事業 / 災害用物資備蓄事業
勝田川改修事業 / 急傾斜地崩壊対策事業（市） / 急傾斜地崩壊対策事業（県）
地域排水整備事業 / 準用河川高野川改修事業 / 準用河川花輪川維持補修事業
予防業務事業 / 消防庁舎及び消防署等整備事業 / 消防車両等整備事業
防犯灯設置事業 / 防犯カメラ設置費補助事業 / 放置自転車等対策事業
交通安全施設整備事業 / 通学路整備事業 / 自転車ネットワーク整備事業
管路耐震化事業 / 管路改良事業 / 災害時応急給水用機材整備事業
雨水管渠整備事業

4章

危険コンクリートブロック塀等撤去費補助事業 / 木造住宅耐震診断費等補助事業
空家等対策推進事業 / マンション耐震診断費補助事業
八千代総合運動公園法面崩壊対策事業 / 鉄道施設安全対策補助事業

計画の推進のために

公共施設マネジメント事業

Project 4 豊かな自然環境の保全と活用

豊かな自然環境を守り，次世代へ貴重な財産として引き継いでいくとともに，新川及びその周辺を一体的に活用し，市内外から気軽に訪れることができるようなまちづくりを推進します。

本市には新川，神崎川，桑納川などの河川が流れ，その周辺には水田地帯が里山まで広がるなど，水と緑に囲まれた豊かな自然に恵まれています。中でもシンボリックな存在となっている新川及びその周辺の水と緑の空間は，四季折々の風情を楽しませてくれるとともに，人々に潤いとやすらぎを与え，市民の貴重な財産となっています。

この豊かな自然環境は，市民の誇りであり，市内外から訪れる人を引き付ける魅力を持っていることから，自然環境を守りつつ有効な活用を図り，次世代へ引き継いでいくことが重要です。

このため，市民・事業者・行政が協働して自然環境を守り育て，次世代に引き継いでいくとともに，新川周辺の水と緑豊かな原風景を活かしつつ，点在する各種施設の有機的な連携や近隣自治体との地域間連携等を図りながら，新川及びその周辺を一体的に活用し，本市の重要な観光資源として市内外から気軽に訪れることができるようなまちづくりを推進します。

■ 主な事業

4章

西八千代地区近隣公園建設事業 / 県立八千代広域公園整備の促進
 勝田市民の森用地取得事業 / バラ苗配布事業 / 高度処理型浄化槽設置整備事業
 脱炭素社会推進事業 / 住宅用省エネルギー設備等設置費補助事業
 浸出水処理施設基幹的設備改良事業

5章

農業の郷運営管理事業 / 農業振興地域整備計画策定事業 / 水田再基盤整備事業
 計画の推進のために
 シティプロモーション事業 / 印旛沼流域かわまちづくり計画拠点整備事業
 観光資源活用・情報発信事業 / 地域間連携推進事業

Project 5 地域の魅力づくり（京成本線沿線地域・UR3団地の活性化）

京成本線沿線地域の活性化及び再整備に向けたビジョンを検討するとともに、UR3団地の再生を支援し、地域の活性化を図ります。

京成本線沿線を中心とした大和田・八千代台・勝田台などの既成市街地は、本市の人口急増の牽引役として、本市のまちづくり施策においても重要な役割を果たしてきましたが、まちの成熟とともに住民の高齢化が進み、老朽化した建物や空家が増加しています。また、更新が必要な社会インフラが多数存在し、駅周辺の求心力の低下が懸念されています。

このため、地域住民や事業者等と連携して駅周辺における都市機能の再構築を踏まえたビジョンを検討し、地域資源を活かした取組を促進することによって地域のにぎわいを創出することに加え、空家の利活用等を促進し人口の流入を図るなど、京成本線沿線地域の活性化を推進します。

市内にある大規模な住宅団地（米本団地、高津団地、村上団地）では、建物の高経年化と共に居住者の高齢化や居住者の減少が進んでおり、生活利便性の低下やコミュニティの希薄化などの問題が懸念されることから、UR都市機構や管理組合などと連携し、団地の活性化と団地再生を支援します。

■ 主な事業

4章

都市マスタープラン策定事業 / 大和田駅北側地区まちづくり事業

八千代台駅周辺活性化推進事業 / 空家等対策推進事業

計画の推進のために

地域担当職員制度事業 / 旧八千代台東第二小学校跡地整備事業

シティプロモーション事業 / UR都市機構との協議

Project 6 最適な公共サービスの提供

新型コロナウイルス感染症に対する感染拡大防止対策を講じつつ、「新たな日常」の構築に向けてデジタル変革の推進に努めます。

また、公共サービス・施設等の規模の適正化、公共施設等の効率的な施設管理及び有効活用による公共施設等の全体最適化を図り、真に必要とされる公共サービスを提供します。

令和2（2020）年1月に国内で最初に確認された新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、行政分野でのデジタル化・オンライン化の遅れが大きな課題として明らかになり、国の方針でもデジタル変革を加速させて、国民が安心して生活でき、業務を継続できる「新たな日常」の構築について示されています。

このため、本市においても新型コロナウイルス感染症に対する感染拡大防止対策を講じつつ、「新たな日常」の構築に向けたデジタル変革の推進に努めるとともに、窓口のワンストップ化などの市民サービスの向上に努めます。

また、本市の公共施設等の多くは昭和40（1965）年代から昭和50（1975）年代の人口急増期に建設され、老朽化が進んでおり、その維持・改修等に多額の費用が必要となる一方で、人口減少・少子高齢化の進行等による税収の減少や扶助費の増大等から、公共施設等の維持・改修に係る財源の確保は、更に困難になることが予測されます。

このため、公共サービス・施設等の規模の適正化、公共施設等の効率的な施設管理及び有効活用による公共施設等の全体最適化を図ることで、真に必要とされる公共サービスを提供します。

■ 主な事業

1章

公立保育園施設改修事業 / 学童保育所整備事業

児童発達支援センター・すてっぷ21大和田整備事業

2章

阿蘇・米本地域義務教育学校の設立事業 / 小・中学校施設整備事業

（仮称）学校給食センター東八千代調理場建設事業

3章

消防庁舎及び消防署等整備事業

4章

八千代総合運動公園法面崩壊対策事業

計画の推進のために

市ホームページ改修事業 / 新たな市民参画制度創設事業 / 行政評価推進事業

情報システム標準化事業 / 公共施設マネジメント事業